

三つの入賞・表彰が決まる

緑

海老名市緑化推進協議会(諏訪仁会長)主催の第15回海老名市緑化ポスターコンクール(小中学生対象、第13回緑の写真館(市内在住・在勤・在学対象)の入賞者と、第7回緑化功労者が次のとおり決まりました。表彰式は、12月21日(金)に市役所で行われます。

応募作品996点

○緑化ポスター

「緑を守る・つくる・育てる」をテーマに市内の小・中学生から募集しました。996点の応募があり、市長賞・議長賞など44点の入賞作品が決まりました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 市長賞(4点)
 - ▽小学生低学年の部 加藤汀 尊(上星2年) △同中学年の部 小安麻由(上星3年) △同高学年の部 藤川卓子(大谷6年) △中学生の部 篠田知依(今泉3年)。
- 議長賞(4点)
 - ▽小学生低学年の部 吉田千穂(大谷1年) △同中学年の部 大内岳(海老名4年) △同高学年の部 原正明(大谷5年) △中学生の部 伊與田千恵(海老名2年)。
- 優秀賞(9点)
 - ▽小学生の部 野崎祐里香(社家1年、柏木美穂(杉久保2年)、中川直美(上星3年)、土屋早紀(上星4年)、宮近愛実(上星5年)、佐藤正規(海老名6年)。

○緑の写真館

- ▽中学生の部 野地はるみ(大谷1年)、土屋麻由(有馬2年)、高野有理子(大谷3年)。
- 優良賞(27点)
 - ▽小学生の部 五百木美保(海老名1年)、竹内千晴(上星1年)、山崎とも夏(杉本1年)、石塚まりな(大谷2年)、山本愛理(上星2年)、坂本瑞希(杉本2年)、田沢友美(海老名3年)、紅健二朗(東柏ヶ谷3年)、秋永美沙子(杉本3年)、山口葉月(有馬4年)、谷島早佑梨(上星4年)、加藤理沙(上星4年)、井上悠紀(杉久保5年)、小林茜(杉久保5年)、細江彩花(杉本5年)、倉橋美由紀(海老名6年)、杉岡昌嘉(中新田6年)、柳田英里(杉久保6年)。

○緑化功労者

- ▽佳作 今福啓治(国分圃、佐竹博(国分寺台)、野村千恵子(柏ヶ谷)、宮水嘉藏(上今泉)、嶋田和人(上今泉)。
- ▽銅賞 神谷康夫(下今泉)、王子秀男(国分圃、三都初夫(天谷)。
- ▽優良賞 野村建司(柏ヶ谷) △金賞 本多喬(中新田) △銀賞 金山ミヤ子(上今泉)、安藤茂(今里)。

○緑の写真館

「緑とふれあい」をテーマに67点の応募があり、市長賞・議長賞など13点が入賞しました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ▽会長表彰 新岡イツ(東柏ヶ谷)、鴨志田透(国分圃)。
- 公園緑地課(内62)。

緑の写真館・市長賞の作品



「植樹」下今泉・神谷スミさんの作品
 馬2年、高野有理子(大谷3年)。



去年の金賞作品

緑化まつり・寄せ植え発表会に出品しませんか

来年4月21日に開催される緑化まつり「第2回私の寄せ植え作品発表会」の作品を募集します。奮ってご応募ください。

▽開催日時 4月21日(日) 午前9時〜午後3時(小雨決行)。
 作品の搬入は4月20日(土) 午前9時から。

米山英里さん県大会銀賞

中学生人権作文コンテスト

前9時から、搬出はまつり終了後から。▽会場 市役所エントランスホール。▽応募資格 市内在住・在勤の方。応募作品は1人1点に限ります。▽募集期間 12月17日(月)〜平成14年3月29日(金)。

▽作品の条件 縦60センチ×横60センチ以内の容器に、3品種以上植え込んであるもの。高さの制限はありません。▽展示方法 高さ45センチ以下のテーブル(白のビニールクロス張り)に「中学生人権作文コンテスト」で、有馬中学校3年の米山英里さんの作品「人権」について考える「が、神奈川県大会銀賞を受賞しました。

問3 「容器包装プラスチックと食品トレー」は、分別して

みる、量やかさがとも多く、月2回の回収では保管しきれず困っています。回収日を増やして欲しいのですが…。

答 来年の4月からは回収日を月4回に増やします。現在と同じ曜日、第1週から第4週を回収日とし、祝日と重なった場合は、原則として回収しませんが、来年3月までは、現状の回収体制のため、ご不便をおかけしますが、この間は、祝日も回収を行い、全地区で月2回の回収日を確保します。今後とも、ごみの減量化にご協力をお願いします。

問 資源対策課(内54)。

市長への手紙 ④3

《市長からの回答》

ご意見のとおり、商品の包装の簡素化により、ごみや資源の大幅な減量が期待できることから、市としても、国や業界団体等へ過剰包装を止めるよう、働きかけています。市民のみなさんにも、消費者としてのご意見を随時店頭などで伝えていただきたいと思います。こうした積み重ねにより、消費者が本当に望んでいるものが何か、販売者側に伝わっていくと考えています。

過剰包装、随時店頭でご意見を

容器包装プラスチックは、大変たまりやすく保管が難しいため、回収日増設のご要望を数多くいただいております。来年4月から、月4回の回収となりますので、ご理解ください。よろしくお願いいたします。

問 広報広聴課(内274)

「みなさんの声」毎月15日号で掲載

ゴミゼロ社会へ ⑩

【疑問・質問続き】

今回は、問い合わせの多い質問について、お答えします。

問1 「容器包装プラスチックと食品トレー」の回収日に、ミックスペーパーを分別して出したのに回収されなかったのはなぜですか？

答 回収日が違うからです。容器包装プラスチックとミックスペーパーは、それぞれ回収日

プラスチックは4月から月4回

が異なり、「容器包装プラスチックと食品トレー」は、専用で新設された回収日(カレンダーでは灰色の目)に、ミックスペーパーは、「紙と布と、ペットボトルの日」(カレンダーでは緑色の目)に回収しています。

現在、多くの集積所で容器包装プラスチックとミックスペーパーが混ざった袋が見受けられます。せっかく分別していただいても、分別方法や回収日が誤っていると回収できません。市で配布した資源分別カレンダー下部の分類例を、再度ご確認ください。

問2 「粗大ごみ」の定義が分からないのですが…。

答 「粗大ごみ」として扱われるものは、①重量が30kgを超えるもの、②縦・横・高さの合計が2mを超えるもの、③一辺の長さが1mを超えるものやその他の特殊製品です。なお、来年1月からは、スキー板やじゅうたんなどが、粗大ごみ扱いになりますので、詳しくは、近日発行の「ごみと資源の分別ガイド」をご覧ください(来年1月中旬までに自治会を通じて各家庭に配布する予定です)。

問 資源対策課(内54)。

あぜみち



ハートはホットに!

21世紀を迎えたとしたら、早いもので時季は既に師走。みなさん本格的に真冬を意識し、年末年始の支度で大忙しのころでしょう。この1年間で強く願うようになったことがあります。それは我々人間の心の中に、もっととパリアフリーの精神を!!という事です。

しかし、あえてその要因のせいにはせず、まったく逆の考えや感じ方に自分を持つていくのです。そう、ポジティブに!思いやりの心を持ち合いたいものです。ハートはホットに! そうして新年を迎えたいではありませんか! (大谷在住・橋 香純) 広報モニター